

平成26年度
(2014年度)

当初予算の概要

◇ 予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1. 歳入	
2. 歳出(目的別)	
3. 歳出(性質別)	
4. その他の資料	
◇ 【平成26年度予算の主要事業】	7

高崎市

予算規模

- ・ 一般会計 **1,552億円**（前年度1,523億9,000万円、28億1,000万円の増）
- ・ 特別会計 **735億8,193万円**（前年度698億3,452万円、37億4,741万円の増）
- ・ 水道事業会計 **103億1,061万円**（前年度97億1,108万円、5億9,953万円の増）
- ・ 公共下水道事業会計 **144億684万円**（前年度141億9,205万円、2億1,479万円の増）
- ・ 総予算 **2,534億9,938万円**（前年度2,461億2,765万円、73億7,173万円の増）

<各会計別予算>

会 計 別	平成26年度予算額	平成25年度予算額	増減率
一 般 会 計	1,552 億 円	1,523 億 9,000 万円	1.8
特 別 会 計	735 億 8,193 万円	698 億 3,452 万円	5.4
国民健康保険事業特別会計	392 億 9,157 万円	379 億 2,529 万円	3.6
介護保険特別会計	284 億 1,890 万円	262 億 4,860 万円	8.3
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 1,000 万円	1 億 1,423 万円	△ 3.7
母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	7,393 万円	7,312 万円	1.1
後期高齢者医療特別会計	40 億 2,066 万円	37 億 6,469 万円	6.8
簡易水道事業特別会計	1 億 2,821 万円	1 億 3,471 万円	△ 4.8
農業集落排水事業特別会計	1 億 5,634 万円	1 億 5,174 万円	3.0
駐車場事業特別会計	5 億 3,798 万円	5 億 6,915 万円	△ 5.5
土地取得事業特別会計	8 億 4,435 万円	8 億 5,300 万円	△ 1.0
小 計	2,287 億 8,193 万円	2,222 億 2,452 万円	3.0
水道事業会計	103 億 1,061 万円	97 億 1,108 万円	6.2
公共下水道事業会計	144 億 684 万円	141 億 9,205 万円	1.5
合 計	2,534 億 9,938 万円	2,461 億 2,765 万円	3.0

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は1.8%の増

- ・ 小栗の里拠点施設建設（△7.8億円）や塚沢小学校校舎建設（△4.3億円）、南部野球場建設（△5.2億円）の終了や都市集客施設建設基金積立金（△20億円）が減額する一方、新斎場建設（+16億円）や新体育館建設（+54.9億円）の着工による増額と消費税率改定の影響（+18.2億円）等による

特別会計は5.4%の増

- ・ 国民健康保険事業特別会計及び介護保険特別会計における、給付費の伸びにより増加

一般会計予算の概要

1. 歳入

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	57,528,620	37.1	56,550,144	37.1	978,476	1.7
2 地方譲与税	1,170,001	0.7	1,270,000	0.8	△ 99,999	△ 7.9
3 利子割交付金	100,000	0.1	110,000	0.1	△ 10,000	△ 9.1
4 配当割交付金	80,000	0.1	80,000	0.1	—	—
5 株式等譲渡所得割交付金	21,000	0.0	21,000	0.0	—	—
6 地方消費税交付金	4,100,000	2.6	3,600,000	2.4	500,000	13.9
7 ゴルフ場利用税交付金	150,000	0.1	150,000	0.1	—	—
8 自動車取得税交付金	180,000	0.1	360,000	0.2	△ 180,000	△ 50.0
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	44,026	0.0	44,026	0.0	—	—
10 地方特例交付金	210,000	0.1	230,000	0.1	△ 20,000	△ 8.7
11 地方交付税	15,800,000	10.2	16,100,000	10.6	△ 300,000	△ 1.9
うち普通交付税	14,000,000	9.0	14,300,000	9.4	△ 300,000	△ 2.1
12 交通安全対策特別交付金	100,000	0.1	100,000	0.1	—	—
13 分担金及び負担金	1,842,894	1.2	1,862,894	1.2	△ 20,000	△ 1.1
14 材料及び手数料	2,591,323	1.7	2,492,577	1.6	98,746	4.0
15 国庫支出金	16,984,821	10.9	15,221,615	10.0	1,763,206	11.6
16 県支出金	7,245,945	4.7	8,026,910	5.3	△ 780,965	△ 9.7
17 財産収入	311,144	0.2	625,327	0.4	△ 314,183	△ 50.2
18 寄附金	7	0.0	7	0.0	—	—
19 繰入金	4,280,334	2.7	4,849,073	3.2	△ 568,739	△ 11.7
うち財政調整基金繰入金	2,940,000	1.9	2,960,000	1.9	△ 20,000	△ 0.7
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	—	—
21 諸収入	28,831,484	18.6	29,657,126	19.5	△ 825,642	△ 2.8
22 市 債	13,628,400	8.8	11,039,300	7.2	2,589,100	23.5
うち臨時財政対策債	6,000,000	3.9	7,000,000	4.6	△ 1,000,000	△ 14.3
合 計	155,200,000	100.0	152,390,000	100.0	2,810,000	1.8

- ◆ 市税収入は、前年度対比1.7%増の575億2,862万円を計上しました。個人市民税は、給与所得の微増を見込み、前年度対比1.5%増の195億3,674万円、法人市民税は、景気が緩やかだが回復傾向にあることから前年度対比4.8%増の56億347万円を見込みました。固定資産税は、一般住宅の新增築家屋が増加傾向にあることや、償却資産の減価償却の推移により、前年度対比1.5%増の241億611万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、消費税率の引き上げに伴い、前年度対比13.9%増の41億円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、国が示す地方財政計画を考慮し、前年度対比3億円減の140億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から29.4億円(前年度29.6億円)、減債基金から7億円(前年度10億円)のほか、地域振興基金から5億円(前年度3.8億円)等を見込みました。
- ◆ 市債は、新斎場建設及び新体育館建設が本格化することによる増額を見込み、136億2,840万円としました。うち、臨時財政対策債は、国が示す地方財政計画を考慮し、前年度対比10億円減の60億円としました。

2. 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減 額	伸 び 率
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
1 議会費	743,576	0.5	760,685	0.5	△ 17,109	△ 2.2
2 総務費	12,394,347	8.0	13,407,215	8.8	△ 1,012,868	△ 7.6
3 民生費	46,653,994	30.1	46,055,784	30.2	598,210	1.3
4 衛生費	10,310,997	6.6	8,852,749	5.8	1,458,248	16.5
5 労働費	192,391	0.1	190,396	0.1	1,995	1.0
6 農林水産業費	2,565,307	1.7	2,550,192	1.7	15,115	0.6
7 商工費	27,344,476	17.6	27,491,296	18.0	△ 146,820	△ 0.5
8 土木費	22,959,055	14.8	20,724,282	13.6	2,234,773	10.8
9 消防費	4,203,220	2.7	4,204,146	2.8	△ 926	0.0
10 教育費	14,759,143	9.5	15,245,154	10.0	△ 486,011	△ 3.2
11 災害復旧費	5	0.0	4	0.0	1	25.0
12 公債費	12,773,489	8.2	12,608,097	8.3	165,392	1.3
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	—	—
合 計	155,200,000	100.0	152,390,000	100.0	2,810,000	1.8

- ◆ 総務費は、小栗の里拠点施設建設事業が終了することや、定年退職者の減少による退職手当の減などにより、前年度対比△10億1,286万円、7.6%の減額となっています。
- ◆ 民生費は、吉井総合福祉センターや吉井保育所の整備終了の一方で、介護保険特別会計における給付費増加などにより、前年度対比5億9,821万円、1.3%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、各種予防接種委託料が実績に応じて減額となる一方、新斎場の建設が本格化することなどにより、前年度対比14億5,824万円、16.5%の増額となっています。
- ◆ 農林水産業費は、野菜等産地育成事業補助金が減額となる一方、農畜産物販売拡大奨励金制度の新規実施などにより、前年度対比1,511万円、0.6%の増額となっています。
- ◆ 商工費は、まちなか商店リニューアル助成金や省エネルギー型街路灯整備事業補助金が増額となる一方、金融事業預託金が減額となり、前年度対比△1億4,682万円、0.5%の減額となっています。
- ◆ 土木費は、スマートIC整備終了の一方で、新体育館や西口ペDESTリアンデッキの建設が本格化すること、道路維持補修への対応などにより、前年度対比22億3,477万円、10.8%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、中学校空調設備整備が増額となる一方、塚沢小学校校舎建設や南部野球場整備事業終了などにより、前年度対比△4億8,601万円、3.2%の減額となっています。
- ◆ 公債費は、総合保健センター及び中央図書館の建設事業債の元金償還が開始することなどにより、前年度対比1億6,539万円、1.3%の増額となっています。

3. 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 619億8,082万円、前年度対比0.1%の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 194億216万円、前年度対比30.5%の増

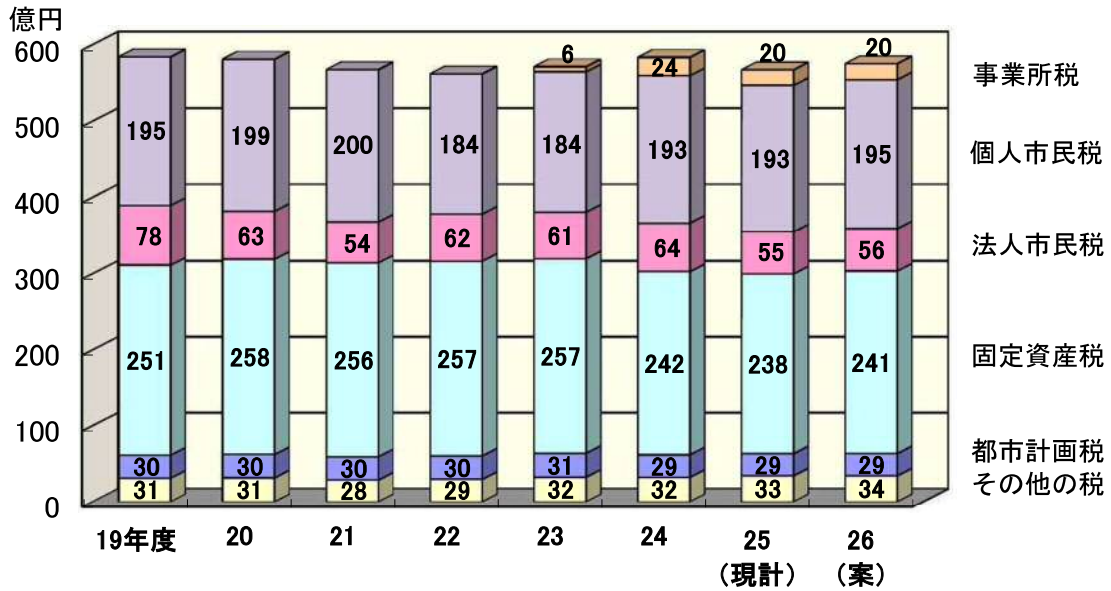
(単位：千円、%)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1)義務的経費	61,980,817	39.9	61,898,483	40.6	82,334	0.1
①人件費	21,082,422	13.6	21,337,454	14.0	△ 255,032	△ 1.2
②扶助費	28,124,906	18.1	27,952,932	18.3	171,974	0.6
③公債費	12,773,489	8.2	12,608,097	8.3	165,392	1.3
(2)投資的経費	19,402,162	12.5	14,866,789	9.8	4,535,373	30.5
①普通建設事業	19,402,157	12.5	14,866,785	9.8	4,535,372	30.5
補助事業	8,064,815	5.2	4,373,419	2.9	3,691,396	84.4
単独事業	10,994,151	7.1	9,917,996	6.5	1,076,155	10.9
国直轄事業負担金	50,000	0.0	50,000	0.0	—	—
県営事業負担金	293,191	0.2	525,370	0.4	△ 232,179	△ 44.2
②災害復旧事業	5	0.0	4	0.0	1	25.0
(3)その他経費	73,817,021	47.6	75,624,728	49.6	△ 1,807,707	△ 2.4
①物件費	17,856,257	11.5	17,981,902	11.8	△ 125,645	△ 0.7
②補助費等	20,015,255	12.9	19,821,926	13.0	193,329	1.0
③貸付金	25,464,194	16.4	26,159,503	17.2	△ 695,309	△ 2.7
④繰出金	8,250,589	5.3	7,944,866	5.2	305,723	3.8
⑤その他	2,230,726	1.5	3,716,531	2.4	△ 1,485,805	△ 40.0
合 計	155,200,000	100.0	152,390,000	100.0	2,810,000	1.8

- ◆ 人件費は、定年退職者の減少による退職手当の減や共済費の減などにより、前年度対比△2億5,503万円、1.2%の減額となっています。
- ◆ 扶助費は、生活保護扶助費及び自立支援給付費などが微増となり、前年度対比1億7,197万円、0.6%の増額となっています。
- ◆ 公債費は、総合保健センター及び中央図書館の建設事業債の元金償還が開始することなどにより、前年度対比1億6,539万円、1.3%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、新斎場及び新体育館の建設が本格的に開始することなどにより、前年度対比45億3,537万円、30.5%の増額となっています。
- ◆ 繰出金は、介護保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計における給付費増加などにより、前年度対比3億572万円、3.8%の増額となっています。

4. その他の資料

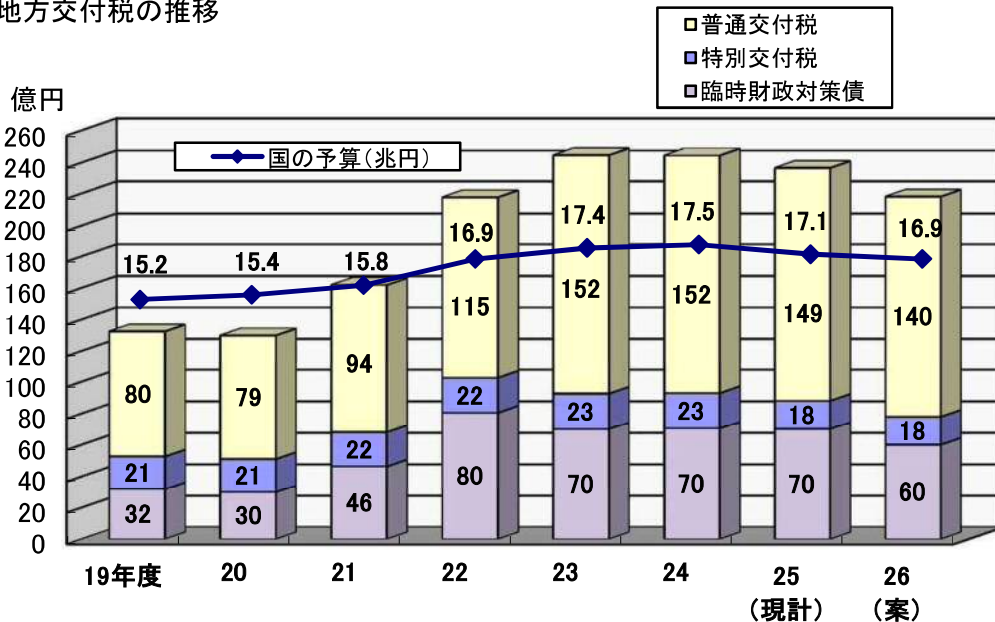
(1) 地方税の推移(見込み)



※過去の数値はすべて旧合併町村との合算額
 ※19年度から24年度までは決算ベースで算出

※25年度は現計予算ベースで算出
 ※26年度は予算(案)

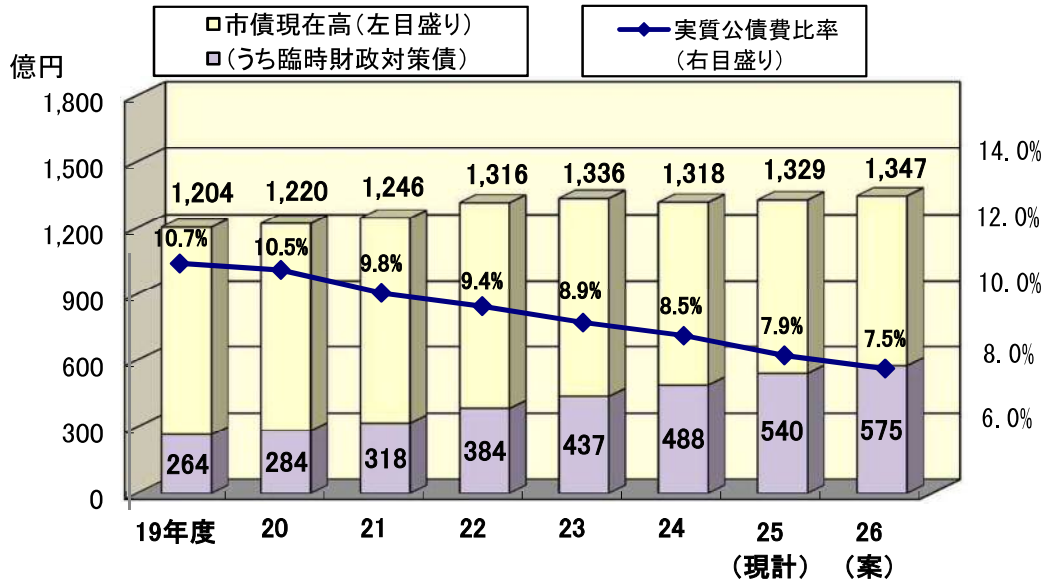
(2) 地方交付税の推移



※過去の数値はすべて旧合併町村との合算額
 ※19年度から24年度までは決算ベースで算出

※25年度は現計予算ベースで算出
 ※26年度は予算(案)

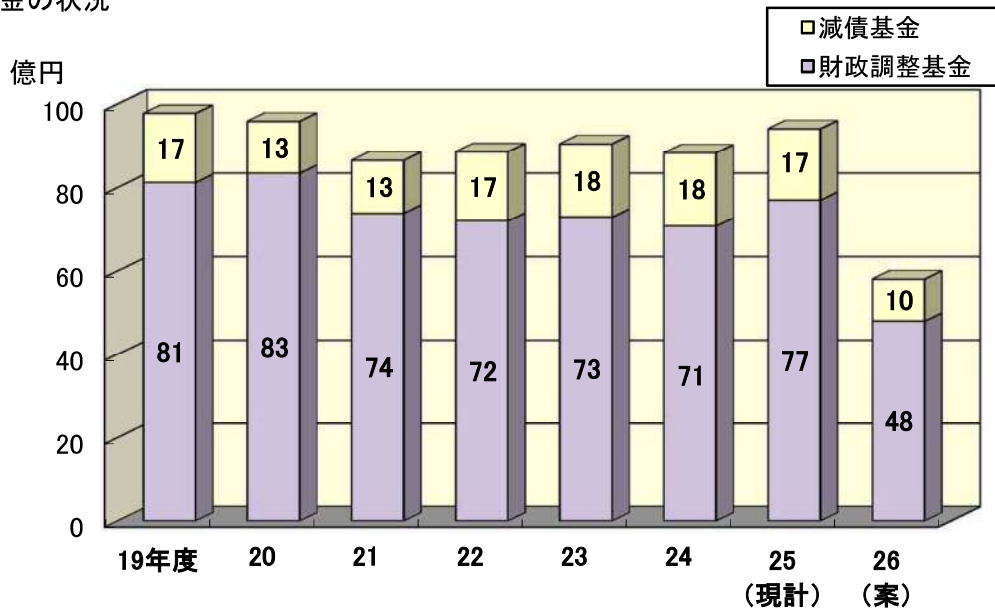
(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



※市債現在高はすべての旧合併町村との合算額
 ※19年度から24年度までは決算ベースで算出

※25年度は現計予算ベースで算出
 ※26年度は予算(案)での推計値

(4) 基金の状況



※過去の数値はすべて旧合併町村との合算額
 ※19年度から24年度までは決算ベースで算出

※25年度は現計予算ベースで算出
 ※26年度は予算(案)

【平成26年度予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事業概要	予算額
<p>(1) いじめ防止対策推進事業 いじめ防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処のための対策を総合的、かつ効果的に推進する。</p>	千円 2,652
<p>(2) 学力アップ推進事業 地域や保護者と連携し、児童生徒の学力向上を目指した取り組みを各学校単位で行う。放課後や土曜日等を活用した学習会を開催し、算数・数学を中心に基礎的、基本的な内容について学び、児童生徒の学習意欲の向上等を図る。</p>	53,183
<p>(3) 耐震補強事業の推進 平成26年度で全ての学校において耐震設計の終了を目指し、耐震震断及び設計を一体的に行う総合判定を実施する。 また、学校施設における体育館天井等落下防止対策を推進するため、設計を実施する。 ・耐震設計委託（小学校10校・中学校5校） ・耐震総合判定委託（中学校3校・附属高校・特別支援学校） ・耐震補強工事（小学校7校・中学校1校） ・体育館天井等落下防止対策設計委託（小学校4校・中学校2校） なお、耐震補強工事は、国の東日本大震災復興特別会計による前倒しを受け、25年度3月補正予算で一部を計上。 ・耐震補強工事 1,266,000千円（小学校18校・中学校4校・幼稚園2園）</p>	404,615
<p>(4) 中学校空調整備事業 市内全ての中学校の普通教室及び図書室にエアコンを設置し、生徒の学習環境の改善を図る。 （対象21校：高崎16・群馬1・新町1・吉井3）</p>	380,000
<p>(5) 私立幼稚園運営補助に歯科嘱託医委託割を新設 園児の健康増進のため、市内の私立幼稚園が歯科嘱託医との間で契約した委託費用を補助し、教育環境の安定を図る。 補助率：（上限額）100千円／1園</p>	2,600

《産業の振興》

事業概要	予算額
(1) ブランド商品開発事業補助 地域に適した新品種や新商品の開発及び普及宣伝活動に積極的に取り組む団体を支援するもので、上限額を拡大する。 補助率：（上限額）2,000千円／1団体	千円 10,000
(2) 農畜産物販売拡大奨励金 首都圏で市内産農畜産物のPRや消費拡大を推進するため、首都圏の小売業者が販売した売上高の5%を奨励金として交付。 補助率：（上限額）1,000千円／1団体	30,000
(3) ものづくり若手経営者による高崎フェア開催補助 市内のものづくり事業者が海外販路の開拓や高崎ブランドの世界発信を目的に実施する展示会や商談会を支援する。 開催予定場所は、インド及び東南アジアから1カ国の2カ国。	50,000
(4) 中小企業等の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業経営安定化助成 850,000千円 経営状況に応じた事業所税の納付額に対する助成 ・ まちなか商店リニューアル助成 350,000千円 市内の商店の魅力高め、集客力の向上を図るため、店舗のリニューアル費用の一部を助成する 補助率1/2、上限額1,000千円 	1,200,000
(5) 住環境改善助成の延長 居住環境の改善と市民生活の向上、併せて市内中小企業の支援と市民経済の活性化を図るため、対象となる住宅の改修、修繕、模様替え等の工事費の一部を助成する。	100,000

《文化と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
(1) 山田かまち美術館の運営 山田かまちの絵画作品等を展示し、文化資産を活かしたまちづくりとして、山田かまち美術館を開館する。	千円 22,002
(2) 山車出場補助 第40回記念の高崎まつりを盛大に開催するため、山車出場町内を拡充し、活力ある高崎市を創造する。	11,000
(3) 史跡の保存整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日高遺跡 87,453千円 平成27年にJR上越線北側部分の開園を目指し、整備工事を行う。 ・ 箕輪城跡 75,430千円 土橋・土塁等の土木工事及び郭馬出西虎口門（かくうまだしにしこぐちもん）の復元工事、駐車場トイレ整備を行う。 	162,883

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
<p>(1) 子育て関連支援事業 保護者の就労形態の多様化などに対応し、仕事と子育ての両立を支援する一環として、現行サービスの拡充と病時・病後児保育室の増設等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日曜・祝日の一時預り保育の開設 19,470千円 日曜・祝日に一時預り保育を実施する私立保育所を開設 ・ 休日保育の拡充 17,280千円 日曜・祝日に保育が必要な児童を保育する私立保育を増設 ・ 病時・病後児保育の施設数や利用定員の拡充 69,466千円 	千円 106,216
<p>(2) 保育所等施設整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所等緊急整備事業補助 328,661千円 定員増を目的とした私立保育所等の施設整備に対する補助 ・ 小規模整備費補助 6,412千円 保育環境の充実を図るための小規模施設整備に対する補助 ・ 箕郷第三保育園改築事業 247,023千円 	582,096
<p>(3) 高齢者等あんしん見守りシステムの拡充 ひとり暮らし高齢者等宅に緊急通報装置及び安否確認センサーを設置することに加え、相談窓口センター機能を設け、健康不安や生活相談などに対応することにより、生活不安を解消する。</p>	122,360
<p>(4) 高齢者医療費助成事業 国の制度改正で前期高齢者の自己負担が2割になるが、68歳になる人については引き続き前期高齢者の自己負担に合わせた助成を行い、既対象者については74歳まで2割助成とする経過措置を設ける。</p>	84,659
<p>(5) 長寿センター電位治療器の更新 市内長寿センターに設置している電位治療器の半数を更新し、高齢者の健康増進を図る。</p>	21,600
<p>(6) 救急医療体制緊急改善対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小児救急医療体制整備補助 40,000千円 本市における小児診療の24時間365日診療の実現を目指し、(独)国立病院機構高崎総合医療センターでの夜間及び休日昼間の小児診療について、当番日以外の日小児救急医療を実施する体制を整備するための費用を助成する。 ・ ドクターカー運行支援補助 13,988千円 救急患者の救命率の向上や後遺症の軽減を図る。 	53,988
<p>(7) 保健対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2歳児、妊婦歯科健康診査委託 16,364千円 歯科保健の向上と継続的な保持増進を図る。 ・ ピロリ検診委託 1,268千円 検査対象者を拡大し、胃がん罹患率の減少を図る。 ・ 子宮がん検診委託 4,013千円 従来の子宮がん検診に、30歳、35歳を対象にHPV検査を追加し、がんの早期発見・早期治療を図る。 	21,645
<p>(8) 小児慢性特定疾患医療費等特別助成扶助費 小児慢性特定疾患患者等に対し、従来の給付に加え、市独自の基準で助成を行い、患者及び家族の負担軽減を図る。</p>	4,000

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) くらぶち小栗の里指定管理料等 市民や観光客が憩い、楽しめる倉渕地域の拠点として、「くらぶち本舗」を指定管理者として地域の更なる活性化を図る。	千円 26,849
(2) 支所地域道路橋りょう維持補修工事 従来の予算に加えて、支所地域において積極的・弾力的な対応が図れるように、各地域2,000万円の道路の維持補修に係る予算を計上。	120,000
(3) 吉井中央公園（仮称）整備事業 吉井地域の中心街の住民が災害時等に速やかに非難できるよう防災機能を備えた公園を整備する。 ・公園整備：実施設計等 20,333千円 ・下長根・宿1号線整備 67,300千円	87,633
(4) 群馬総合運動場グラウンド等改修事業 グラウンド表層のリニューアル工事と照明回路の改修工事を行い、利用者の安全確保と利便性の向上を図る。	20,260

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) LED街路灯設置の推進 ・町内会設置街路灯のLED化に対する補助 補助率3/4、上限額23,000円/灯 予定設置数 7,500灯 ・市設置街路灯のLED化 更新予定数 800灯	千円 156,000
(2) 省エネルギー型街路灯整備事業補助 商店街の環境づくりを支援するため、LED化への取り組みに対し、件数を拡大し補助する。 補助率3/4、上限額：新設28万円、交換23万円	224,000
(3) 事業者用太陽光発電設備導入の支援 市内事業所に太陽光発電設備を設置しようとする事業者に対し、要した費用の一部を助成する。 補助率1/3、上限額5,000千円	100,000
(4) 市有施設へのAEDの設置 市民や利用者の安全を確保するため、公共施設についてAEDの設置基準を定めて整備する。	12,806
(5) 新斎場建設事業 敷地面積 約40,000㎡ 建物（式場棟＋火葬棟＋待合棟） 約7,400㎡ 平成26年度～27年度 建設工事（債務負担行為）	1,972,509

事業概要	予算額
(6) 里山元気再生事業補助 有害鳥獣が生息しやすい竹やぶの整備のほか、新たに里山の下草刈等の整備に取り組む地区を支援する。 補助率 300千円/1地区	千円 6,000
(7) グリーンベルト整備工事 通学路における児童の安全を確保するため、グリーンベルトの設置を進める。	30,000

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事業概要	予算額
(1) 地域活性化センター（仮称）運営事業 高崎電気館をまちなかの活性化や地域住民の相互交流を図るとともに、映画をはじめとした文化発信の拠点施設として運営。	千円 14,088
(2) 高崎サウンド創造スタジオ運営 音楽でのまちづくりを推進するため、音楽創造活動の拠点として整備したスタジオを指定管理者制度により運営する。	50,000
(3) 文化活動支援 芸術文化活動の育成・促進と伝統民俗芸能の保存など、地域の文化活動への支援。 <ul style="list-style-type: none"> ・高崎ダンスコンテスト開催委託 8,000千円 ・伝統文化芸術地域派遣事業委託 1,000千円 ・高崎映画祭開催補助 12,000千円 ・高崎マーチングフェスティバル開催補助 35,000千円 ・その他各種開催補助金等 	198,042
(4) 新たな観光施策 <ul style="list-style-type: none"> ・たかさき観光情報発信事業委託 8,500千円 市民500人を観光大使に任命し、民間業者が運営する旅サイトを活用して本市の観光やグルメ情報を発信する。 ・まちなかアートプロジェクト構想調査研究 2,000千円 都市とアートをテーマにした創造的な都市づくりを進めるため、新たに調査研究事業を実施する。 ・高崎の食発信事業委託 32,000千円 県外で開催される食のイベント等に出展し、本市の魅力や特色を積極的にPRし、「高崎の食」のブランド化を推進する。 ・たかさき観光情報案内システム運営委託 16,900千円 高崎駅や周辺の商業施設に「テレビ型情報版」を設置し、外国人を含めた観光客に高崎市の観光情報を多言語で発信し、国内外からの誘客を推進する。 	59,400
(5) 高崎駅西口ペDESTリアンデッキ築造工事 平成28年開業予定の大規模商業施設への接続を見据え、ペDESTリアンデッキの拡充整備を図る。	245,000

事 業 概 要	予 算 額
(6) 上信電鉄南高崎・根小屋駅間新駅設置事業 駅前広場整備工事、駅施設設置工事負担金	千円 129,581
(7) 高崎公園・烏川緑地間人道橋整備事業 人道橋築造及び高欄設置工事、高崎公園整備工事	408,100
(8) 都市集客施設整備事業 基本設計及び実施設計	526,611
(9) 新体育館建設事業 新体育館建設工事、線路横断歩道橋工事委託	5,621,950
(10) 観音山公園（カッパピア跡地）整備 整備工事、ケルナー広場遊具設置工事、子ども用プール設計	199,200
(11) 空き家緊急総合対策助成 利用可能な空き家の活用促進として、高齢者や子育て世代など多世代が気軽に利用できる地域サロンに改修するための費用への一部助成など、年々増加する空き家への総合的な施策を実施。	100,200